



道は続く

主幹教諭 鈴木順也

私の祖父は、私が小学校2年生の時他界しましたが、たくさんのお弟子さんがいる剣道の先生でした。父も剣道教室を開き、今でも地域の子供たちに剣道を教えています。私も物心ついた時から竹刀を握り、稽古をするという環境で育ちました。20年以上頑張ってきた剣道でしたが、剣道以外のことをほとんどやらずに大人になった私は、大学を卒業し自立した後、他にやりたいスポーツや趣味があり、そこから30年近く竹刀を置き、剣道の稽古をすることはなくなってしまいました。

何年か前のお正月に、祖父のお弟子さんが私の実家に集まり、剣道について語り合う会が開かれました。私にとっての剣道の先生である皆さんは、もう70歳80歳を過ぎた剣の達人たちです。私が久しぶりにお会いする先生方に挨拶をしに行くと、父が先生方にこう言いました。「息子は剣道をやめてしまい、後を継げなくなって申し訳ありません。」私もせっかく教えていただいた剣道をやるのがなくなり、少し引け目を感じていました。すると、先生方は「いやいや、この子は全然やめてなんかいないよ。」「そうそう、ちゃんと続けているよ。」とおっしゃってくださいました。先生方はなぜ「やめていない、続けている。」と言ったのでしょうか。続けてこんな話をしてくださいました。

実は、今から70年ほど前、太平洋戦争が終わった後、GHQの支配下にあった日本では、剣道をはじめとする武道が禁止されていた時期がありました。理由は様々あるのですが、平和主義を掲げようとしている日本にとって、相手と対面して戦う武道の技能や、その精神が戦争と結び付き、危険であると考えられていたことが大きな理由のようです。特に剣道は大きな声を出すことが日本兵を想起させ、相手を傷つけるものだと思われていたということです。今まで何百年もかけて研ぎ澄まされてきた日本の武道の火が、消えてしまうかもしれないという事態でした。そこで声をあげたのが、当時の外務大臣、笹森順三氏でした。笹森さんは国会議員であると同時に、小野派一刀流宗家の剣の使い手でもありました。笹森さんは「剣道は相手を傷つけるための武道ではない。技術や精神力を高めることにより、相手を傷つけず、制圧できる、人を生かすためのものなのです。」と何度もGHQに掛け合いました。懸命の説得の結果、本来の武道の精神が理解され、「日本から剣道や武道の技術や精神が失われるのは、多大なる損失だ。」ということになり、多くの流派が統合され、今の剣道の形になったのです。剣道が禁止になっていた時代があったにもかかわらず、武道の精神は生きていたということです。

先生方が私に言った「やめていない、続けている。」というのは、この話のように、私が竹刀を置いてもその精神や考え方は失われずにいるということだったのです。このことは、私の歩き方、体のさばき方、姿勢、挨拶の仕方、箸の持ち方、言葉遣い、身だしなみ、目線、体つきや話す内容などから分かったようで、精神的にも肉体的にも鍛錬を続けていると評してくれました。今思うと、私が子供の頃に剣道の稽古で祖父や父、先生方に教えられたことは剣道の技術よりも自分の立ち居振る舞いのことの方が多かったように思います。途中であきらめないこと、何事も一生懸命にやること、相手を敬うこと、礼儀を忘れないこと、嘘をつかないこと、よく考えて行動すること、などです。剣を置いて、これらの教えは私の心の中にずっと残っています。何歳になっても勉強や挑戦を続け、自分を高めていくことは大変なことではありますが、楽しみでもあります。私の人としての道は、自分の命が尽きるまで、終わることなく続いていくのです。

子供たちが、勉強したこと、友達と遊んだり話したりしたこと、行事に一生懸命に取り組んだこと、失敗したことなどの中にも無駄なもの一つもなく、全てが自分を形成する糧となります。これからも様々な勉強や経験をし、充実した楽しい人生を送ってほしいと思います。

● クリーン運動について

環境美化に対する心情や実践力を養い、子供たちの勤労に対する意識やボランティア精神を高めることを目標に、校庭の落ち葉拾いをします。各学年・学級の日程は以下の通りです。学級の時間に行います。

日程	学年・学級	日程	学年・学級
11/4(金)	4-1、みなみん学級3、4年	11/22(火)	1-1、6-1、みなみん学級1年
11/8(火)	3-2	11/25(金)	4-2
11/11(金)	3-1、2-1、みなみん学級2年	11/29(火)	1-2、6-2、みなみん学級6年
11/15(火)	5-1、2-2	12/2(金)	予備日
11/18(金)	5-2、みなみん学級5年	●軍手を持たせてください。	

【ALTについて】

本年4月から、3、4年生の外国語活動、5、6年生の外国語を担当していた、プロミラ・プラカッシュ先生が事情により退職されました。短い間でしたが、ありがとうございました。10月の第二週目からは、グライネス・マリエ・ゲムペロソ先生が勤務し、担当しています。どうぞ、よろしくお願いたします。

11月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
	1 学級の時間 5 5 5 6 6 6	2 委員会 4 4 4 4 5 5	3 文化の日	4 SC 学級の時間 5 5 5 5 5 5	5	6
7 心ふれ 全校朝会 クラブ 挨拶運動(3,4)始	8 学級の時間 子供を笑顔にする プロジェクト(クルーズ船 (4,5,6み)	9 避難訓練週間	10 心ふれ 学級の時間 歯科検診 (4,5,6み) 地域未来塾	11 SC 学級の時間	12 土曜授業 学校公開日	13
4 5 5 6 6 6	5 5 5 6 6 6	5 5 5 5 5 5	5 5 6 6 6 6	5 5 6 6 6 6	4 4 4 4 4 4	
14 心ふれ 図書委員発表 読書旬間始	15 学級の時間 保護者会(1,2) 挨拶運動 (みなみ委員会)	16 保護者会(3,4) 挨拶運動 (みなみ委員会)	17 心ふれ 学級の時間 保護者会(5,6) 挨拶運動 (みなみ委員会)	18 SC 学級の時間 図書委員発表 挨拶運動(3,4)終	19	20
4 5 5 5 5 5	4 4 5 6 6 6	5 5 4 4 5 5	5 5 6 6 4 4	5 5 6 6 6 6		
21 心ふれ 全校朝会	22 学級の時間 道徳授業 地区公開講座	23 勤労感謝の日	24 心ふれ 特別時程 就学時健診	25 学級の時間 避難訓練	26	27
4 5 5 5 5 5	5 5 5 6 6 6		4 4 4 4 4 4	5 5 6 6 6 6		
28 心ふれ 学級の時間	29 学級の時間	30 読書旬間終	1	2	3	4
4 5 5 5 5 5	5 5 5 6 6 6	4 4 4 4 4 4				

※ SC：スクールカウンセラー出勤日 心ふれ：心のふれあい相談員出勤日

※ 各日の数字は授業時数です。1番左が1年生、1番右が6年生です。

※ みなみん学級の下校時刻については学級で配布した月行事予定表をご確認ください。

【11月の生活目標】

みんなと仲よく 生活しよう (ふれあい月間)

秋の青空の下、休み時間の校庭にはたくさんの子供たちが友達と鬼ごっこを楽しむ光景が見られます。子供は遊びを通して、人間関係を学び、社会性を身に付けていきます。特に、小学生までの遊びを通じた学びは重要です。

11月はふれあい月間です。「みんなと仲良くする」ことの意味を考え、遊びや生活の中で、相手の気持ちになって考えること、思いやりの気持ちをもって関わることの大切さを指導していきます。(生活指導部主任 江澤 充)

【ふれあい月間について】

11月は「ふれあい月間」です。練馬区では、11月のふれあい月間を「いじめ一掃取組月間」として「いじめは許さない」「いじめは絶対にしない」という強い気持ちを育てたり、人を思いやる温かい心を育てたりする様々な取組を行う月間として、位置付けています。本校でも、いじめアンケートの実施、道徳授業の充実、自分の行動を振り返る「振り返りカード」の取組、挨拶運動などを行います。また、いじめ防止に関する授業のまとめとして「いじめ防止標語」の作成をします。さらには、みなみ委員会が中心となり、挨拶が学校中に溢れるための取組を行う予定です。

このような学校での取組だけでなく、保護者の皆様、地域の皆様にご協力をお願いしている「ナンタナメッセージ」の取組等、様々な面から子供たちの「心」を育てていきたいと思っております。(校務主幹 井上 慎美子)

【ナンタナメッセージへのご協力ありがとうございました】

たくさんの心温まるメッセージをお寄せいただき、ありがとうございました。どのメッセージからも保護者の方々が、南田中小の子供たちを大切にされ、支え励ましていこうとされている「愛」を感じました。たくさんの「愛」に守られている南田中小の子供たちは、本当に幸せだと改めて感じました。皆様から頂いたメッセージは、教職員からのメッセージと一緒に理科室(職員室前)の掲示板に貼らせていただきます。ご来校の際には、お立ち寄りください。なお、メッセージは今後も受け付けています。カードが欲しい場合や、新しくメッセージを書いていただいた場合は、各担任へお知らせください。また、理科室の掲示板の前にもカードを置きました。そこで書きさくごさることもできます。よろしくお願ひいたします。(人権教育担当 江澤 充)

【土曜授業・学校公開について】

A・Bグループで時間を分け、授業公開をいたします。グループ分け名簿は、ホームページに掲載しています。お子さんのクラスと出席番号をご確認ください。(出席番号が分からない場合には、担任まで連絡帳にてお問い合わせください。)

- 1・2校時：Aグループ ⇨ 先月(10月)の土曜授業と、AとBが入れ替わっています。
- 3・4校時：Bグループ

* 密を避けるため、参観人数は1家庭1名とします。参観者を途中で交代する場合は、校舎外でお願いいたします。